

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	ベッドの二点冊(片側)の転倒防止のために指示のやりこい、重度認知症の方の居室で実施している(現在3居室に)畳等も考えたが、ご家族様の意向に合わせたものを現状対応を様子見をしております。	・現在3名の利用者様から1人でも上記問題点の解除工を目的に対応策として、運営推進委員や行政の方にも提起し、解決策も一緒に考えていく。	・指導前よりご家族様より御承諾の書類に署名捺印頂き納品頂いている。 ・センターや設備等に関するお知らせは毎日、毎月記録に残し対応策を考えた。	12ヶ月
2	19、30	外部評価前のアンケート調査結果職員からご家族様へ密に連絡がとれていないと回答した少数の方へ今後どのように対応しようかと解決していきはいいか。	・アンケート 次回 外部評価事前アンケート調査等全てご家族様より好評価が頂けるよう対応していきたい。	・毎月郵送して頂くご家族様の手紙の内容と充実させたい。知の変わり見逃しや電話連絡の密にする。 ・毎月の受診状況にはお礼言葉決まり、性診の場合には内容と毎月手紙に記載するに設定する。	12ヶ月 2 24
3	35	・避難経路の確保 ・避難訓練の内容(火災、自然災害、水災)の見直し	・避難訓練(避難経路確保)は本社と同様に現状を把握し、対応を願う。 自然災害(台風、大雨、地震)の際の訓練方法も防火管理者中心に考えていく。	・地域の区長様などに相談し頂き近隣アビリティセンターとして使わせて頂くようにする。 ・先づは、防災頭巾と揃え(購入)訓練時にも体験できるように対応する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。